

令和6年第5回  
久御山町教育委員会定例会  
議事録

令和6年 第5回久御山町教育委員会定例会 議事録

- 1 招集年月日 令和6年5月27日
- 2 招集の場所 久御山町役場会議室23
- 3 開 会 令和6年5月27日 午前9時00分開会宣告
- 4 出席委員 内 田 智 子  
豊 田 美 幸  
阿 部 拓 児  
田 口 賀 彦
- 5 職務のため出席した者の職氏名  
教 育 次 長 中 務 一 弘  
学校教育課長 前 山 雅 宏  
生涯学習応援課長 星 野 佳 史  
学校教育課長補佐 高 月 大 和  
書 記 西 村 優 奈
- 6 付議案件  
議案第16号 令和5年度久御山町一般会計補正予算（第7号）について  
議案第17号 令和6年度久御山町一般会計補正予算（第1号）について
- 7 報告案件  
(1) 久御山中学校/ワーウィック・ステート・ハイスクール交流事業について  
(2) 令和6年度 ゆめ☆スタ講座について  
(3) 京大連携事業「おもしろ科学体験・4次元デジタル宇宙シアター」について  
(4) いきがい大学について  
(5) まちづくりセンター会館準備業務の推進状況について  
(6) 久御山町放課後児童健全育成施設に運営のあり方検討委員会設置について  
(7) 町制施行70周年記念事業 京都サンガFC観戦バスツアーについて  
(8) ゆうホール開設25周年記念事業について
- 8 会議の経過  
午前9時00分 開会  
(1) 開会  
教育長が開会を宣言  
(2) 前会議録の承認

第3回、第4回の会議録について、全出席委員意義なく承認

(3) 教育長の報告

- ・各校の学校運営協議会の開催にあたり、教育長より委嘱状を交付し、あわせて今年度の教育委員会重点項目について説明を行い、理解いただいた。各校長からも学校計画等丁寧に説明を行い、今年度の活動について意見交換がなされ、計画的に進めていただく。
- ・5月12日、スポーツ協会総合開会式に出席。全国的に活躍された方々に表彰を行った。
- ・5月14日、15日に、全国町村教育長会定期総会及び研究会に出席。茂木健一郎氏の講演、各地の教育実践及び文部科学省初等教育政策の動向を聴講させていただいた。
- ・5月23日、山城地方教育委員会連合協議会総会に出席。京都府教育委員会保健体育課長による部活の地域移行や、熱中症また災害時の安全対策について、講演があった。部活動の移行については、府のガイドラインも発出されており、今後共有させていただく。
- ・5月24日、校園長会議を開催。
- ・5月26日、山城地方退職校園長会総会に、山城地方教育委員会の教育長の代表として出席。

(4) 議事

ア 議案第16号 令和5年度久御山町一般会計補正予算（第7号）について

【高月学校教育課長補佐より説明】

令和5年度久御山町一般会計補正予算（第7号）専決処分、学校教育課分について説明する。

今回の補正予算は、年度末にあたり、国庫や府補助金等確定したもの及び事業終了により精査したものとなっている。

歳入について。「子ども子育て支援体制整備総合推進事業費補助金」、研修等に対する補助金で、オンライン等々により、旅費を精査したもの。「保育対策総合支援事業費補助金」、紙オムツのこども園の処分庫を購入した分に対する補助金で実績によるもの。

小学校費補助金で、「要保護児童援助費補助金」、「特別支援教育就学奨励費補助金」、児童等々の増減により精査したもの。「理科教育設備整備費等補助金」は購入したものの実績による精査。「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」、学校教育課分は、保護者負担軽減対策として新入学児童生徒の入学準備

にかかる費用に充当もの。「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」、給食材料費の物価高騰対策のために充てられている補助金で、専決補正での予算要求という形で増額している。

中学校費補助金で、「要保護生徒援助費補助金」、「特別支援教育就学奨励費補助金」で、こちらも小学校と同じで生徒数が減少したことによる減額である。

「地方創生推進交付金」、中学校空調の基本設計分の補助金で額が固まったものの「理科教育設備整備費等補助金」、購入したものの実績により精査。「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」、こちらも小学校同様、保護者の負担軽減のために新入学に係る学用品費に充当しているもの。「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」、こちらも小学校同様、給食材料費の物価高騰の対応対策ということで充てられた補助金である。

「第3子以降保育料等無償化事業費補助金」各副食費分、対象の園児の見込みが、予算より少なかったため減額。「保育対策総合支援事業費補助金」府補助金で、紙オムツの処分庫の購入に充てられた分。「子どもの教育のための総合交付金」、臨床心理士やSSWの報酬等に充てられている補助金。中学校費補助金の、「部活動指導員配置促進事業費補助金」、雇用が今年もなかったために減額。「未来を拓く学校づくり推進事業委託金」、額の確定による額となっている。

「学力アップ事業参加料」、ゆめ☆スタに参加している生徒の参加料で、参加人数が見込みより少なかったことと、単価を850円から700円にしたというところで減額。

歳出について。「こども園運営事業」、雇用が少なく報酬と職員手当等減額。「こども園給食運営事業」、給食の会計年度任用職員の雇用が少なく、報酬、職員手当、期末手当が減額。「こども園施設維持管理事業」、光熱水費の高騰で単価がそこまで上昇しなかったことから減額。

「教育委員会一般事務費」、研究協議会等々の旅費の出席がなかったことから減額。「職員人件費」、人事異動等により単価が安価になったことや時間外勤務の縮減等による実績。「国際理解教育推進事業」、ALTの交代により報酬等々の単価が低くなった。また帰国費用が安価に済んだ。「学校運営その他事務」、京都市へ事務委託しているが単価が低かった。

「小学校学力向上対策事業」、報酬等々期末手当の減額や常勤講師が雇用できず、補助として学生を雇用したため単価が下がったこと等による減額。「小学校特別支援教育補助員配置事業」、こちらも学生を雇用したため単価が低くなったことや、勤務条件により期末手当を支給しなかったため。「小学校施設

維持管理事業」、こども園費と同様で光熱水費が、見込みほど単価が上昇しなかったことから減額。また、修繕費等は入札差金による減額。「小学校保健事務」、学校教職員が健康診断ではなく、人間ドック等を受診されたことによる受診数減による減額。「学校管理一般事務」、旅費の減や複写機借り上げ料の入札差金等による減額。「小学校給食運営事業」、会計年度任用職員の雇用が少なく減額。また、光熱水費の減額や修繕の入札差金による減額。「小学校保護者負担軽減事業」及び「小学校就学援助事業」については、実績による減額。「小学校情報教育環境整備事業」も実績による減額。

「中学校特別支援教育補助員配置事業」、小学校と同様で、学生を雇用したため、単価が下がったこと等による減額。「中学校部活動支援事業」、指導員が雇用できなかったことによる減額。「中学校施設維持管理事業」、入札差金による減額。「中学校保健事業」及び「学校管理一般事務」は小学校と同様。「中学校保護者負担軽減事業」、「中学校就学援助事業」及び「中学校情報教育環境整備事業」は、実績による減額。

#### 【星野生涯学習応援課長より説明】

今回の補正予算は、年度末にあたり、国庫や府補助金等確定したもの及び事業終了により精査したものとなっている。

歳入について。「学校施設使用料」、学校施設使用料の確定に伴い精査したもの。「交流館使用料」、ふれあい交流館ゆうホールに係る使用料の確定に伴い精査したもの。「放課後児童健全育成施設使用料」、仲よし学級使用料の確定に伴い精査。予定よりも利用人数が増となった。「体育施設使用料」、総合体育館、町民プールのテニスコートの使用料等の確定に伴い、精査したもの。主にはプール利用者の増加に伴い増額。「地方創生推進交付金」及び「社会資本整備総合交付金」、まちづくりセンターの開館準備業務に対する国庫補助金の確定に伴い減額。「京のまなび教室推進事業費補助金」、佐山自治会、田井自治会、市田自治会で実施しているまなび塾に対する補助金確定に伴いまして精査したもの。「家庭教育支援基盤形成事業費補助金」、小学校と保護者を対象に実施した子育て支援学級の補助金の確定に伴い精査。「放課後児童健全育成事業費補助金」、仲よし学級の運営に対する府補助金の確定に伴い精査。「京都府地域日本語教育推進事業費補助金」、日本語支援ボランティア養成講座の実施に対する補助金の確定に伴い精査。「社会教育費寄附金」、旧山田家住宅にいただいた寄付金により増額。「ふるさと応援基金繰入金」文化財費、繰入対象となった旧山田家住宅主屋構造特性検討業務並びに旧山田家保存活用計画作成に係る基礎調査の決算額に合わせ減額。「三郷山財産区特別会計繰入金」文化財費分、

雙栗神社本殿門と玉垣の保存修理等の文化財建造物修理費用に対する国および府補助金の確定に伴い、三郷山財産区からの繰入金を精算。「府木津川運動広場運営業務管理費」、府木津川運動広場管理業務に対する委託料の確定に伴い、精査。「宝くじ交付金」、京都府内における宝くじの売り上げが減少したことによる減額。「いきがい大学受講料」、大学の受講者数の確定に伴い精査したもの。「子育て支援学級参加費」、子育て支援学級の参加費の確定に伴い精査したもの。

歳出について。「社会教育委員会運営事務」、社会教育委員の報酬について、出席状況等により精査したもの。特に宮崎県での全国大会に出席しなかったため、減額。「子ども居場所づくり事業」、まなび塾の開催回数等により、委員謝礼を精査したもの。「二十歳のつどい実施事業」、参加者への記念品の差金等や、記念品の写真が安価に抑えられたことから減額。「社会教育総務一般事務費」、文化財保護専門員の雇用が不要であったことによる減額。「図書館運営事業」、事務補助員の雇用期間等の変更により精査をしたもの。「放課後児童健全育成事業」、当初見込んでいた常勤の会計年度任用職員の雇用ができず、代替の任用職員の方で対応したことによる減額と合わせて、京都市内の学童保育の施設に通う大橋辺地区の児童数の減少による委託料を精査したもの。

次の、「旧山田家住宅保存活用事業」、旧山田家住宅保存活用計画検討委員会の会議回数等による委員謝礼の精査。「文化財保護事業」、文化財建造物修繕費用に対する国および府補助金の確定に伴い、町補助金の精査をしたもの。重要文化財の雙栗神社の本殿門と玉垣の保存修理。こちらがメイン。

「社会体育活動支援事業費」、スポーツ推進委員の報酬の精査及びスポーツ協会事務担当職員方を年度途中で解雇した事による減額。「町民運動会等体育大会事業」、権威あるスポーツ競技大会等に参加する選手等に対する激励金を実績に基づき精査。また町民運動会に係る報償費を実績に合わせ減額。「町民プール運営事業」、管理棟屋根の全面塗装工事の入札差金となっている。

**【質疑応答】**

なし

『原案どおり可決』

イ 議案第 17 号 令和 6 年度久御山町一般会計補正予算（第 1 号）について

**【高月学校教育課長補佐より説明】**

令和 6 年度久御山町一般会計補正予算案第 1 号について説明する。

歳出について。「小学校管理一般事務」、後期分の指導書及び教師用教科書の

購入分である。

**【質疑応答】**

なし

『原案どおり可決』

(5) 報告

ア 久御山中学校/ワーウィック・ステート・ハイスクール交流事業について

**【前山学校教育課長より説明】**

資料に基づき説明

**【質疑応答】**

○豊田委員

教育委員と、ワーウィック・ステート・ハイスクールの職員と懇談できる場がもてるか。

○前山学校教育課長

最終日、前日に簡単なパーティーを開催する予定であり、その場で懇談していただくことは可能。

○豊田委員

子どもたちだけで、企画して御飯を食べに行くこともあるが、行き帰り等不安な部分もある。ホストファミリーにも伝えていただけたら。

イ 令和6年度 ゆめ☆スタ講座について

**【前山学校教育課長より説明】**

資料に基づき説明

**【質疑応答】**

○豊田委員

学習するだけでなく、学習の仕方も教えていただき、勉強が楽しいものだと思うような場にしていただきたい。

久御山町の子どもは、勉強をどう生活に組み込んでいき、その気にさせる、意欲を持たせることが大切。

競争だけではなく、自分を伸ばす、自分に種をまく感覚が大事。楽しく頑張ることが一番いいこと。中学校まででしかできないこと。

ウ 京大連携事業「おもしろ科学体験・4次元デジタル宇宙シアター」について

**【前山学校教育課長より説明】**

資料に基づき説明

【質疑応答】

なし

エ いきがい大学について

【星野生涯学習応援課長より説明】

資料に基づき説明

【質疑応答】

なし

オ まちづくりセンター会館準備業務の推進状況について

【星野生涯学習応援課長より説明】

資料に基づき説明

【質疑応答】

○豊田委員

まちづくりセンターでこんなことしたらいいなとか、意見をどう聞いているのか。

○星野生涯学習応援課長

住民の方に加わっていただいている企画運営委員会で協議している。また、定期的にワークショップを開催し、意見を聞く場を持っている。先日のワークショップは、中・高生から意見を聞いた。

○豊田委員

施設に手を加えないといけないような、アイデアについてはどうするのか。

○星野生涯学習応援課長

現時点で、設計が終わっていることから、現設計の中でアイデアをいただいている。備品等はこれからなので、対応できるものもある。

○豊田委員

施設については、現時点で作り込みすぎない方がよい。伸びしろを残す、使い方が定まらない部分をあえて残すことが、時代に合ったものができるのではないか。

○阿部委員

1周年や5周年の記念行事等を機会に、いろいろと考えればいいのか。

○田口委員

自由な発想が生かされるような建物でいいと思う。

カ 久御山町放課後児童健全育成施設に運営のあり方検討委員会設置について

【星野生涯学習応援課長より説明】

資料に基づき説明

【質疑応答】

○豊田委員

久御山町でも、子どもを支えるNPOが立ち上がっているのであれば、関心のある人材はいると思う。そういう人たちをうまくマッチングできれば。

キ 町制施行 70 周年記念事業 京都サンガ FC 観戦バスツアーについて

【星野生涯学習応援課長より説明】

資料に基づき説明

【質疑応答】

なし

ク ゆうホール開設 25 周年記念事業について

【星野生涯学習応援課長より説明】

チラシに基づき説明

【質疑応答】

なし

午前 10 時 44 分 終了